

スペイン. 文学の旅

訳例と解答例

21. 海の叫び(3), p.49

次第に霧が濃くなってきた。海原は空に現れた白い雲が反射して燐光(りんこう)のように輝いていた。そのとき私は眼下に、ずっと下のあの濁った渦の中に、一隻の舟が転覆しているのを見たような気がした。衝角のような波が舟を岩にぶつけ、その衝突で低いうめき声のようなきしむ声が出ていた。

突然、空をつんざく声が出た。海鳥のものかも知れないが、私には人の声のように聞こえた。長く、絶望的で鋭い声だった。あの苦しい調子も、夜の果てしない悲しみの中では、ほんのひとかけらの悲しみに過ぎないかのように消えてなくなった。海はインクのように黒く、風はさらに勢いを増して吹き、波はうなり続けていた。

*L4. la quilla al descubierto「竜骨がむき出しになって」がなぜ「転覆している」と訳されるのですか？

→船の竜骨は普通は水面下になるので、それが「(水面に)むき出しになっている」ということから「転覆している」という訳にしました。

*L5. como は las olas にかかりますか？

→そのとおりです。ここでは「(船首の)衝角」とすると、この舟のものと紛らわしくなるので、「船首」を単に「衝角」と訂正します。arite は, máquina de guerra antigua que se empleaba para deoler murallas(María Moliner)という意味です。

*L6-7. en el fondo..は se destaca を修飾する副詞句. se destaca の主語は aquella nota...

●EJERCICIO, p.50

- (1) 数ヶ月前から彼は私たちのビジネスに興味を示してきている。
- (2) 旅人は高地の風景をじっと眺めていた。
- (3) そのあわれな女性は自分の不幸を皆に話している。

(1) 訂正: 彼らは→彼は.

(3) pobre は名詞の前では「哀れな」という意味.